

令和6年第1回大洗町議会定例会

議 事 日 程 （第5号）

令和6年3月13日（水曜日） 午前9時30分開会

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 議案第 4号 令和6年度大洗町一般会計予算

議案第 5号 令和6年度大洗町国民健康保険特別会計予算

議案第 6号 令和6年度大洗町後期高齢者医療特別会計予算

議案第 7号 令和6年度大洗町介護保険特別会計予算

議案第 8号 令和6年度大洗町地方卸売市場事業特別会計予算

議案第 9号 令和6年度大洗町営公園墓地事業特別会計予算

議案第10号 令和6年度東茨城郡内町村及び一部事務組合公平委員会特別会計予算

議案第11号 令和6年度大洗町水道事業会計予算

議案第12号 令和6年度大洗町下水道事業会計予算

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（１２名）

１番	飯田英樹君	２番	石山淳君
３番	関根健輔君	４番	小野瀬とき子君
５番	櫻井重明君	６番	伊藤豊君
７番	柴田佑美子君	８番	小沼正男君
９番	今村和章君	１０番	勝村勝一君
１１番	坂本純治君	１２番	菊地昇悦君

欠席議員（０名）

地方自治法第１２１条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	國井豊	副町長	関清一
教育長	長谷川馨	秘書広報課長	小沼敏夫
まちづくり推進課長	海老澤督	総務課長	清宮和之
税務課長	高柳成人	住民課長	五上裕啓
福祉課長	小林美弥	こども課長	佐藤邦夫
健康増進課長	本城正幸	生活環境課長	大川文男
都市建設課長	岡村正巳	上下水道課長	田中秀幸
農林水産課長	中崎亮二	商工観光課長	長谷川満
教育次長兼 学校教育課長	深作和利	生涯学習課長	磯崎宗久
消防次長兼 消防総務課長	二階堂均	会計管理者兼 会計課長	米川英一

事務局職員出席者

事務局長	田山義明	議会書記	栗毛由光
------	------	------	------

○議長（飯田英樹君） おはようございます。

携帯電話をお持ちの方は、電源を切っていただくか、マナーモードに設定してくださるよう、お願いいたします。

カメラ撮影、野次、拍手につきましては禁止となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

なお、本日の会議出席者につきましては、タブレットの使用を許可することと併せ、インターネット上でのライブ配信を行いますので、ご了承のほど宜しくお願いいたします。

開議 午前 9時30分

◎開議の宣告

○議長（飯田英樹君） ただいまの出席議員は12名であります。

これより令和6年第1回大洗町議会定例会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

◎会議録署名議員の指名について

○議長（飯田英樹君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第128条の規定により、4番 小野瀬とき子君、5番 櫻井重明君を指名いたします。

◎議案第4号ないし議案第12号の委員会審査報告、質疑、討論、採決

○議長（飯田英樹君） 日程第2、議案第4号から議案第12号まで、令和6年度大洗町一般会計予算および特別会計予算を一括して議題といたします。

当初予算については、3月5日から8日の間に総務常任委員会審査が行われ、議長宛に審査報告書が提出されました。

常任委員長から、審査の経過と結果の報告を求めます。5番 櫻井重明君。

〔5番 櫻井重明君 登壇〕

○5番（櫻井重明君） それでは、総務常任委員会へ付託されました議案第4号から議案第12号について、審査した結果を、大洗町議会会議規則第78条の規定によりご報告いたします。

審査の詳細につきましては、お手元に配付させていただいた審査報告書のとおりでありますので、主だった内容について申し上げます。

初めに、町長が推し進めるふるさと納税事業は、令和5年度において13億円を超える寄附を集め、

これを原資とした各種施策を実施してきました。令和6年度においては、さらなる事業推進を図り、財源確保に努めることと併せ、その使い方にあたっては、町民にとってわかりやすくかつ実感できるような方策を求める意見が多くありました。

本年1月1日に起きた能登半島地震により甚大な被害が発生したことを踏まえ、災害時だけでなく平常時における町民の生活や安全を守るための各施策において、これまで以上に、その実効性や確実性を求める意見が多くありました。

新規事業では、特にまちづくり推進課からの交通弱者の移動手段を確保するタクシー利用料金助成事業、商工観光課からの町内で新たに創業する方を支援する創業ビギナープロモーション支援事業における対象者の拡大を期待する意見に対して、しっかりと効果の検証を行い、さらなる事業の充実を図る検討を行いたいと積極的な回答を得ることができました。

最後に、ゆっくり健康館について、運営状況や今後の方針について厳しい意見がありました。懸念の一つである施設老朽化については、内部・外部を含めた大規模修繕費を示すよう求めました。

以上、議案第4号 令和6年度大洗町一般会計予算並びに議案第5号から12号 特別会計予算について、原案のとおり可決するものと決定した次第であります。

終始熱心に審査にあたられた委員各位のご労苦に対しまして、心から敬意を表するとともに、審査にご協力をいただいた執行部各位に対し深く感謝申し上げます。

議員各位におかれましては、本委員会の決定に対し、ご賛同を賜りますようお願い申し上げ報告を終わります。

令和6年3月13日

総務常任委員会委員長 櫻 井 重 明

○議長（飯田英樹君） 総務常任委員長からの報告が終わりました。

お諮りいたします。委員長報告につきましては、質疑を省略することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（飯田英樹君） ご異議なしと認めます。よって、質疑を省略いたします。

次に、討論通告がありましたので、これを許可します。12番 菊地昇悦君。

〔12番 菊地昇悦君 登壇〕

○12番（菊地昇悦君） 日本共産党の菊地です。2024年度第1回定例議会に提案されました議案第4号 一般会計予算、議案第5号 国民健康保険特別会計予算、議案第6号 後期高齢者医療特別会計予算について討論を行います。

初めに、「失われた30年」という言葉が国会でたびたび言及されたように、賃金が上がらない社会状況で、更に物価高騰が収まらない、そういうなかで町民の暮らしを支えることに意をもって予算編成にあたられたかと際します。職員、そして執行部の皆さんに、まず敬意を表するものです。

今日の議会最終日を前にしました3月11日は、東日本大震災発生から13年目を迎え、テレビなどマスコミは連日この大災害を伝えていました。また、同日には、町も全町民に向けて哀悼の祈りを呼びかけたところであります。そして1月1日には、能登半島地震が発生し、多くの人命を失うなど大

きな被害となっています。地震大国日本という現実をまざまざと実証し、命と健康、財産を守る政治行政の役割が改めて問われていると考えるところであります。

次に発生する地震はどこなのか、真っ先に思うのは南海トラフという声が多く出ます。これが本当なのか、誰もわかりませんが、自分たちはまだ安全だということを意識したいがための想像によるものかもしれません。茨城県は地震被害想定を示しておりますが、大洗町は茨城県南部地震、茨城県沖から房総半島沖の地震によって、いずれも震度6弱という東日本大震災以上の揺れを発生する、このことを考えておくことが求められております。私はこの点から、この議会で水の確保、そして避難所の在り方を再点検し、災害対策の課題とすることを提起いたしました。

そんななかで昨日12日は、町内の断水発生しまして、日常の生活に当たり前にある水が使えないという事態を体験したことは、自助ということの大切さを知る改めての機会となったところかと思いますが、ただ、自助で災害対策とするわけにはいきません。改めて避難箇所の在り方を含め、十分な検討を求めたいと思います。

これは自然災害だけでなく、能登半島地震でも問題となった原発事故への備えについても同じであります。今回も安全PRの予算は計上されましたが、避難計画に基づいた財源には、国も原発会社も我関せずの姿勢であります。原発避難計画づくりは令和6年度も継続されますが、規制庁の委員長は、道路寸断や家屋倒壊への対応は我々の範疇にはない、自治体で考えればよいと説明しているとおりであります。大洗町内でも道路が寸断される恐れがある、そういうふうに指摘されております。複合災害を想定しない避難計画を策定する作業自体、意味があるのか問われます。

予算には難聴者への補聴器購入の補助制度が策定され、予算化されたことは評価するところであります。しかしながら、学校給食の無料化については、形としては出されず、反対の意見とするものであります。

次に、議案第5号 国民健康保険特別会計について述べます。

国保制度の特徴は、低所得者が多いこと、労使折半ということがなく、加入者の負担が重いという構造的な問題がある制度となっています。このようなことから、他の医療保険と比較しても数倍、組合健保の2倍の負担となっていると言われております。

そのようなことから、国はこれまで高すぎる国保税の負担軽減を図るため、一般会計からの繰り入れを行ってきたところですが、数年前から国はそれをやめることを求めてきました。令和6年度予算では、一部繰り入れを実施いたしましたが、国の圧力があるのか、以前のような状況にはありません。全国知事会は、国に対して1兆円の国保支援を求め続けていますが、これを拒み、防衛予算拡大確保のために社会保障の押さえ込む方向性を進める、こうすることで国保への国庫負担を戻す、実情に見合った増額こそ求められるものであり、反対するものであります。

次に、議案第6号について述べます。

高齢者が増えれば保険料が上がるという制度の特徴があります。高齢者を特別の枠に囲むという後期高齢者医療制度の特徴ですが、それを表す保険料改定となりました。年金の目減りのなかで暮らしの困難をもたらすことは、一層強まることになります。今回は子育て支援のため、新たに一人

一人が支援金を上乗せされた保険料となりました。所得無し層が約半数近くになる被保険者の現状を見れば、問題ありと言わざるを得ません。子育て支援という財源を高齢者から求めながら、国は53兆円の防衛費確保のため浮いた分を回すという、正に異次元の子育てを求めた予算に賛成することはできません。

以上、3議案への意見とするものであります。

○議長（飯田英樹君） 以上で討論を終わります。

お諮りいたします。議案第4号 令和6年度大洗町一般会計予算について、委員長報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（飯田英樹君） 起立多数であります。したがって、議案第4号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第5号 令和6年度大洗町国民健康保険特別会計予算について、委員長報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（飯田英樹君） 起立多数であります。したがって、議案第5号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第6号 令和6年度大洗町後期高齢者医療特別会計予算について、委員長報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（飯田英樹君） 起立多数であります。したがって、議案第6号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第7号 令和6年度大洗町介護保険特別会計予算について、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（飯田英樹君） ご異議なしと認めます。したがって、議案第7号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第8号 令和6年度大洗町地方卸売市場事業特別会計予算について、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（飯田英樹君） 異議なしと認めます。したがって、議案第8号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第9号 令和6年度大洗町営公園墓地事業特別会計予算について、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（飯田英樹君） ご異議なしと認めます。したがって、議案第9号は、原案のとおり決しま

した。

続きまして、議案第10号 令和6年度東茨城郡内町村及び一部事務組合公平委員会特別会計予算について、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（飯田英樹君） ご異議なしと認めます。したがいまして、議案第10号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第11号 令和6年度大洗町水道事業会計予算について、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（飯田英樹君） ご異議なしと認めます。したがいまして、議案第11号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第12号 令和6年度大洗町下水道事業会計について、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（飯田英樹君） ご異議なしと認めます。したがいまして、議案第12号は、原案のとおり決しました。

◎閉会の宣告

○議長（飯田英樹君） 今期定例会に付議されました案件は全て議了いたしました。

議員並びに執行部のご協力に対し厚く御礼を申し上げます。

以上をもちまして、令和6年第1回大洗町議会定例会を閉会といたします。

各位大変ご苦勞様でした。

閉会 午前9時47分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

令和 年 月 日

議 長 飯 田 英 樹

署 名 議 員 小 野 瀬 と き 子

署 名 議 員 櫻 井 重 明